

12月15日～1月3日 月の行事予定

期日	行事予定等
15 火	コーヒーサロン … 10:00～11:30 (象潟構造改善センター)
16 水	
17 木	BSリフレッシュヨガ … 10:30～11:30 (仁賀保体育館) 男性の貯筋体操 … 13:30～15:00 (スマイル)
18 金	象潟地域行政相談 … 13:00～15:00 (象潟公民館)
19 土	
20 日	
21 月	貯蓄体操 … 13:30～ (金浦公民館)
22 火	体組成測定日 … 13:30～15:30 (象潟保健センター) 体づくりプロジェクト … 19:00～21:00 (スポーツ宿泊研修センター)
23 水	仁賀保地域行政相談 … 9:30～11:30 (スマイル) 金浦地域行政相談 … 14:00～16:00 (元気百歳館)
24 木	男性の貯筋体操 … 13:30～15:00 (スマイル) 体組成測定日 … 13:30～15:30 (スマイル)
25 金	
26 土	リベリア映画上映会 … 13:30～16:00 (仁賀保勤労青少年ホーム)
27 日	象潟体育館無料開放日 … 9:00～17:00
28 月	固定資産税第3期・国民健康保険税(普通徴収)第6期納期限
29 火	
30 水	
31 木	
1 月	元旦
2 土	
3 日	



カタログポケット
Catalog Pocket
無料 FREE

Available on the App Store
iPhone

ANDROID APP ON Google play
android

人口・世帯の動き

()内は前月比 11月30日現在

世帯数	9,376戸	(-13)
人口	23,911人	(-30)
男	11,467人	(-7)
女	12,444人	(-23)



BOOKS

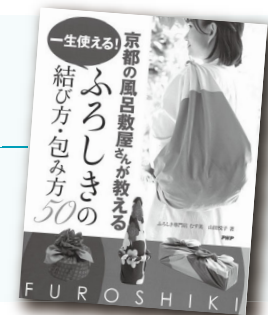
新刊情報

市立図書館こびあ ☎ 32-4100 / 象潟分館 ☎ 43-2229 / 仁賀保分館 ☎ 35-4711

今月のオススメ!

『京都の風呂敷屋さんが教える
一生使える!ふろしきの結び方・包み方50』 山田 悦子/著

一布多様に姿を変えるふろしき。エコバッグはもちろん、包む、敷く、羽織る、巻く、運ぶなど、さまざまに使えるふろしきの結び方・包み方を、写真とイラストで紹介します。
暮らしに役立つ活用術も収録。



※象潟分館所蔵

分類	書名	著者	著者
こ 般 書	向日葵を手折る	彩坂 美月	えにし屋春秋
	震える天秤	染井 為人	同姓同名
	「織細さん」の知恵袋	武田 友紀	夜に駆ける YOASOBI小説集
	自分を苦しめる努力(クセ)の手放し方	昌 美	はじめての御城印めぐり
	政治家の覚悟	菅 義偉	安政五年、江戸パンデミック。江戸っ子流コロナ撃退法
	老活のすすめ	坂東眞理子	立川 談慶
	頭がよくなる朝15分学習法	ふくもとさわこ	じりじりの移動図書館(ブックカー)
	荻原博子の家計引きしめ術	荻原 博子	マンガウンことわざ辞典
	野菜はスープとみそ汁でとればいい	倉橋 利江	あとでやるよ。
	アルバムの子カラ	藤本智士/文	
あ 児 童 書	ふゆといえば...	新井 洋行	ワカタケル
	ゴンガラガッちゃんになつてすすむ?の本	ユーフラテス/さく	アマテラスの暗号
	うまれるまえのおはなし	ひだのな代/えとみ	ワトソンカ
	ねこはるすばん	町田尚子/作	ふわふわカステラの本
	ごめんなさい! だいじょうぶ!	ルイス・ソロキン/さく	鬼滅の日本史
もっとよのなかルールブック	高濱正伸/監修		
象 潟 分 館 児 童 書			池澤 夏樹
			伊勢谷 武
			大山誠一郎
仁 賀 保 分 館 児 童 書			中川 たま
			小和田哲夫/監修
			長尾 玲子
			松素めぐり
			内田 和俊

ここに紹介した新刊図書は一部です。他にも多くの新刊図書がありますので、お気軽に職員にお尋ねください。各館、各公民館には全書目録リストを置いてあります。



局長コラム

「がんばれ 仁賀保高校」

先日、仁賀保高校と市選挙管理委員会がコラボして生徒会役員選挙の投票を行い、実際の選挙さながらの機材を使ったり外部立会人など国政選挙や来春行われる知事選挙と同じように執行しました。

驚いたことに、この選挙のポスターが情報メディア科の生徒により作製されていたのです。そのクオリティーは高く、「俺が学校を変えてやる!」「スマイル・元気 さわやか代表」など公約ならぬキャッチフレーズが添えられ、体育館に貼り出されていました。このように生徒会役員選挙で立候補者のポスターを作製して行う本格的な選挙は全国でも珍しいとのこと、ポスター作製は情報メディア科で学習した成果を披露する良い機会にもなるとのことでした。こんなことを簡単に出来る生徒が通う学校がこん

なに身近にあったことに今さらながら驚かされました。少子化と共に生徒数が減少している仁賀保高校ですが、実は他校にはない魅力がたくさん詰まった学校であることを再認識することができました。

情報メディア科はパソコン操作など自身のスキルアップだけでなく、小中学校との連携教室やイベントポスター作製など地域には欠かせない存在になっています。今、我々にできることは将来大きな花を咲かせる生徒を育成する地元の高校をもっと大切に、そのがんばる姿を後押しすることだと思います。がんばれ、仁賀保高校!



選挙管理委員会 監査委員事務局 事務局長 須田 徹

